

自薦図書で選ばれたオススメ本です

全部、紹介できず残念ですが、どれも素敵な本なので機会があったら読んでみてください。

教室はまちがうところだ



作. 時田晋治 / 子どもの未来社
間違ふことを恐れてはいけない。笑っちゃいけない。安心して手を上げよう。間違えてもいい。そんな教室をつくらうという詩に絵がつけられた絵本です。まちがってもいいんだよ、という暖かいメッセージが詰まっており勇気と元気ができる一冊です。

りゆうがあります



作. ヨシタケシンスケ / (株)PHP研究所
思わず笑ってしまうチピツピの理由。落ち込んだり、イライラしたりする気持ちをそんなことって元気になる本です。



「はやぶさ」がとどけたタイムカプセル ～7年、60億キロの旅～

文. 山下美樹 監修. 的川泰宣 / 文溪堂
小惑星探査機「はやぶさ」を擬人化して、口語調で書かれているため、読みやすいです。実際の写真や宇宙での「はやぶさ」の様子を想像したイラストもたくさんあり、巻末の解説で専門的な用語も分かりやすく読むことができます。



心屋仁之助の「言葉の奇跡」

作. 心屋仁之助 / 経済界
可愛らしい筆文字と、たくさん「言葉」がでて来ます。読んだその時々で心に響く「言葉」が変わってくる、何度でも読み返したくなる本です。

ハグくまさん



作. ニコラス・オールドランド
訳. 落合恵子 / クレヨンハウス

何でもハグしてしまうクマさんのお話です。楽しい絵におもわず笑顔になります。そんなクマさんが心の底から怒り、悲しんだ時にとった行動が究極の愛だと思いました。深い愛のお話です。

読書会だより

第35号
平成31年3月発行
大網白里市PTA
読書会連絡協議会



本会では、今年度も会員向けの集まりを年4回開催し、図書館見学をはじめ図書館管理に関する知識や読み聞かせのポイントなど、多くの学びを得ることができました。また、本を通して得た共通の話題を基に話し合いなども実施し、普段お話しする機会の少ない他校の保護者の方々とも打ち解けることができ、大変有意義な活動を行うことができました。ご協力いただきました各校の部員の方々へ、この場をお借りして御礼申し上げます。

『市PTA読書会連絡協議会』って、どんな集まり？

大網白里市内の小中学校10校のPTA「図書部」「文化部」など、普段は子ども達への読み聞かせや、図書管理に関する活動を行っている部員さんたちと、大網白里市の生涯学習課の方々と構成されています。

今年度の活動報告

第1回
読書会
H30.6.20

「やさしい本の修繕とブックカバーかけ」

増穂北小学校 主催 参加者44名

講師による実演



大網白里市図書室、佐久間 直美講師による本の修繕・カバーかけの講習・実施を行いました。

配布物: カバーフィルム(36cm×2m)各校1本ずつ。

「やさしい本の修繕とブックカバーかけ」各校1部ずつ。

- (1) 本の修繕をするにあたり、まず本の各部位の名称や本の種類の説明。修繕するのに便利な道具の説明。
- (2) 簡単な修繕方法の講習(ページ切れ、ページ内側つなぎ目の接着等)この講習内容を参考に各校、各自修繕実施。
- (3) 本のカバー掛け講習。講習内容を参考に各校カバー掛け実施。

修繕実施の際はわからないことなど佐久間さんに聞きながら各校行いました。

参加者の方から、初めて修繕をやり、自宅の本も直してみたいと思った。

本の紙の性質により糊を使い分ける話を聞けて、学校でもやってみたいと思った。

わかりやすい説明で実践もしやすくよかったです。子供たちにも本は大切に扱うように伝えていきたい。

など、修繕実施により沢山のご意見を頂く事が出来ました。

講師の佐久間さん、参加者の皆様、貴重なお時間を頂きありがとうございました。



本の修繕体験

各校代表より一言

各校の代表として、一年間ともに活動したメンバーのそれぞれの想いが詰まっています。行内活動と並行しての連絡への参加、慣れない会合の準備、皆さんお疲れさまでした。

【会長】季美の森小学校 北島智美 / 松本聡美

初め頃は会長校としての役割が務まるのか不安でしたが、役員の皆様へ支えていただき何とか一年終えることができました。連絡の活動に関わって下さった全ての方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。

【副会長】白里小学校 今橋祐美

今年度初めて連協に参加させて頂きました。勉強会等慣れない事もありましたが、皆さんにお力添え頂き無事終えることができました。1年間有難う御座いました。

【書記】白里中学校 鈴木道子

大網白里市の読書会活動はとても素晴らしいと思います。そこに携わる事ができた事、また他校の役員さんと出会えた事。本当に嬉しく思います。充実した1年を過ごす事ができました。ありがとうございました。

【会計】増穂中学校 根本真琴

初めての読書部、連協とわからないことばかりでしたが、皆さんのおかげで楽しく充実した一年となりました。これを機に今まで以上に本との出会いを大切にしていきたいです。

増穂北小学校 石塚 幸

はじめての読書委員で読書会開催校でもあり、不安でいっぱいでしたが、無事終える事が出来て良かったです。連協の方々には分からない事なども教えて頂きありがとうございました。一年間本当にありがとうございました。

瑞穂小学校 古川理恵子

子供が成長すれにつれ環境も変わり読み聞かせや自ら読書する機会も減りました。そんな中読書会で本に関わることができ他校の皆さまとも交流できて楽しかったです。1年間ありがとうございました。

大網小学校 佐々木 香織

今年も、新たな出会いや久々の再会を楽しんだ1年となりました。他校の方々との交流や、本との巡り会いも、この会なくては得る事の出来なかつた貴重な財産だと感じています。ご一緒させていただいた皆さん、どうもありがとうございました。

大網中 白石育美

本との新しい出会いや他校の保護者の方と交流できて楽しい1年でした。読書会や勉強会を通して良い経験をさせていただきました。ありがとうございます。

大網東小学校 小林律子

連協の担当になり、わからないことだらけでしたが、周囲の皆様のご協力もあり、大変勉強になった一年でした。ありがとうございました。

増穂小学校 安川仁美

一年間、ありがとうございました。勉強会や読書会に参加した本校の部員の方々に感想を聞くと、『参加して良かった。勉強になった。感動した。』等のご意見を頂きました。大人が読んでも、心に響く絵本にも出会えた様です。各学校の部員さん達のご尽力、ご協力のおかげです。ありがとうございました。

『編集後記』

市教育委員会生涯学習課の方々をはじめ、各校の皆さんのご協力により、素晴らしい『読書会だより』を発行することができました。お忙しい中ご尽力くださり、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。白里中学校 / 鈴木 道子

勉強会
H30. 10. 11

赤木かん子先生講演『図書館改造』
白里小学校 主催 参加者50名以上

平成30年10月11日大網白里市農村環境改善センター「いずみの里」にて赤木かん子先生を講師にお招きし、PTA連絡協議会勉強会を開催致しました。当日は大網白里市の職員の方、市内小中学校の保護者の方等50名以上の方にご参加頂きました。「図書館改造」というテーマで講演をして頂きましたが、本の歴史、成り立ちから普及まで、また本に関する知識、子供に本を好きになってもらうには、また子供が使いやすい図書館、図書室にするにはどうしたらよいか、読み聞かせをする本の選書等数多くのお話をして頂き、2時間の講演時間がとても短く感じられるほど皆さん熱中して聞いていらっしゃいました。



しかし、赤木先生の講演を聞いた皆さんはとても素晴らしい。考えさせられた、とてもためになる講演でした。もっと色々な話を聞きたいと、大好評でした。
講演を終えられた赤木先生も、まだまだ話したい事はたくさんある！とおっしゃられていましたので、是非また機会を設けてこういう講演を企画できたらと思いました。お忙しい中ご参加してくださった皆様有難う御座いました。

**赤木先生の著書を
みんなる閲覧**



本というのは色々なジャンルがあり、哲学、化学、物理、文化などなど多くの種類を図書室・図書館には置いてあるが、読み聞かせをする時には物語のジャンルばかりが読まれている。それは読み聞かせをする大人が知っている、読み聞かせをしやすいからである。と聞き、衝撃を受ける思いでした。
今の子供はスマホやタブレットを幼少期から使いこなし、大人よりも機械の限度を分かっている、そこで自分の理解を深めるために本を活用する事を覚えてほしい。また、大人が考えるより子供たちはずっと頭がいい、凝り固まった考えを改め、大人自身も知識を深め、アップデートしていかないと子供たちに教える事も難しい。と耳が痛くなるようなお話もありました。

講師 赤木 かん子先生プロフィール



赤木 かん子 (あかぎ かんこ)
日本の児童文学評論家
アンソロジスト
長野県松本市生まれ。千葉県育ち。

1981年 法政大学文学部英文学科卒業。
1984年 子どもの頃に読んでタイトルや作者名を忘れてしまった本を探し出す「本の探偵」としてデビュー。これを機に、児童文学の世界に入る。
児童文学、ミステリーの評論、子供の文化の研究、図書館を中心に日本各地での講演活動も多い。図書館の改善運動にも積極的に、近年は特に小中学校の図書館の活性化に努めている。

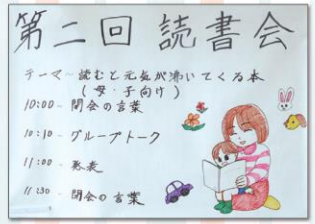


※こちらで紹介しましたのは一部の著書のみとなります

**第2回
読書会**
H30. 7. 11

読むと元気が沸いてくる本(母・子向け)
大網東小学校 主催 参加者32名

グループディスカッション



中央公民館で推薦図書読書会が行われました。グループに分かれてディスカッションを行いましたが、みなさんそれぞれ持参いただいた本への思い入れが伝わりディスカッションも盛り上がりしました。



グループごとにこれだ!という本に紙花を票をいれました。
時間もあっという間に過ぎてしまい、とても充実した時間を過ごすことができました。
お忙しい中お疲れ様でした!

**第3回
読書会**
H30. 11. 1

【課題図書】『ちいさなあなたへ』
大網小学校主催 参加者35名



今年の勉強会は、例年とはちよっぴり趣向を変えての開催でした。
課題図書は、『ちいさなあなたへ』という絵本。
母親の目線で、赤ちゃんが産まれた時から、その子がスクスクと成長し、大きくなるまでを描いた本です。平仮名で綴られた文章を、たどると心で追っていると、いつか時の流れがゆったりとスローモーションのように変わり、短くシンプルな言葉が、じんわりと心に染みます。初めは、母親側にいた自分の感情が、いつの間にか“あの日の自分”や“あの時の自分”を思い出し、主人公の少女の側に・・・何とも言えない、不思議な空気に包まれます。そして最後には、いつの日か訪れるであろう穏やかな未来に自分たち親子の姿を重ね、今の幸せを実感する。そんな、普段の何気ない子どもたちとの時間に、改めて感謝をする事が出来る素敵な本でした。

今回は、本を読んだ後に、お子さんたちの事を思い出しながら、いくつかの質問に答えをもらい、答えを書いた用紙を使って、学校での掲示物を作成しました。
Q1、あなたの名前に込めた思い♡
Q2、あったね♪こんな事・・・。
Q3、あなたとの“この時間”が幸せです☆
Q4、あなたのココがピカイチ!!
Q5、こんな大人になるのかなあ?
ママたちの思いが子ども達に伝わると嬉しいです。

参加者からも、『感動しました。』『温かい時間でした。』など、ご好評をいただきました。本校部員をはじめご参加くださった皆さま、ご協力ありがとうございました。

